

【開講時間】火曜日～金曜日。基本的に 11・12 限（18：20～19：50）ですが、今年の前期は 5 月開講と少し遅いスタートでもあり、また科目内容の効果を上げるためにも、変則的になっています。各科目の案内にある開講日時を確認してください。

【前期開講授業科目】

講義室は本館 1F 127 予定

コミュニティ保育資源の活用 I

2 単位 火曜日 18:20～21:30 *

担当：築地 律(三鷹市「星と森と絵本の家」副主幹)

地域の子育て力が低下したことで親の育児負担が増大したと言われて久しく、各種の子育て支援施策も、子育て中の親に対するサービス付与の視点から、「地域づくり」「関係づくり」への取り組みへと拡大しつつある。

「子育てする地域文化を創造」を目指す三鷹市は、昨年七夕に「星と森と絵本の家」を立ち上げた。この活動を資料源に以下の事項について検討し、「地域作り」「関係作り」のあり方について理解を深めることを目的とする。実際に、「星と森と絵本の家」での活動への参加も予定している。

- (1)施設の立ち上げの過程で、地域社会の環境、風土、歴史文化、人材がどのように生かされたか？
- (2)施設での具体的活動の展開
- (3)コミュニティ保育資源の活用を考える

【開講予定】*

5月18日 18:20～21:30(2コマ連続授業)

5月29日(土)または5月30日(日)

見学 10:00～12:00、13:00～15:30 (3コマ分)

6月 1日 18:20～21:30(2コマ連続授業)

6月 8日 18:20～21:30(2コマ連続授業)

6月15日 18:20～21:30(2コマ連続授業)

6月22日 18:20～21:30(2コマ連続授業)

7月13日 18:20～21:30(2コマ連続授業)

乳幼児発達障害論 I

2 単位 水曜日 18:20～19:50 (**)

担当(予定): 榎原 洋一(お茶の水女子大学大学院 教授)

人の子どもの発達には、遺伝と環境の相互作用によって決定されている。本講義では、生物学的・医学的な視点で、子どもの発達とその障害について概説する。特に近年社会的関心の高い発達障害(高機能自閉症、注意欠陥、多動性障害など)について詳説する。

【開講予定】**

5月26日 18:20~19:50
6月 2日 18:20~19:50
6月 9日 18:20~19:50
6月16日 18:20~19:50
6月23日 18:20~19:50
6月30日 18:20~19:50
7月 7日 18:20~19:50
7月14日 18:20~19:50
7月21日 18:20~19:50
7月24日(土) 10:40~12:10、13:20~16:30(3コマ分)
7月28日 18:20~19:50
7月31日(土) 13:20~16:30

乳幼児保育マネジメントⅠ

2単位 木曜日 18:20~19:50***

担当: 大戸 美也子(お茶の水女子大学 講師)

乳幼児を集団で保育する場合、子どもたちと保育者の関係の質には、クラス編成、保育者のチームワーク、保育環境の設定そして保護者との関係の在り方等が深くかかわっている。本講では、乳幼児の集団運営にかかわる諸要素の一つ一つを吟味し、保育の質を高める多様な仕方を探ることを目的とする。乳幼児集団の運営についての歴史的・文化的背景の理解とともに、新しい集団運営を試みている園について、実践の当事者である園長を交えてのケース・スタディをおこない、保育運営上の課題を具体的に検討していく。前学期では、主として『クラス編成の在り方』に焦点を当て、以下の課題について講義と演習を実施する。

- (1) 乳幼児保育のクラス編成の歴史的変遷過程を辿り、今後の方向を洞察する
- (2) 異年齢クラス編成による集団運営のケース・スタディ(幼稚園1と保育園2)
- (3) 年齢別クラス編成と異年齢クラス運営の融合: 運営上の課題の検討

【開講予定】***

5月20日 18:20~19:50
5月27日 18:20~19:50
6月 3日 18:20~19:50
6月10日 18:20~21:30(2コマ連続授業)
6月17日 18:20~19:50
6月24日 18:20~21:30(2コマ連続授業)
7月 1日 18:20~19:50
7月 8日 18:20~21:30

7月15日 18:20~19:50
7月22日 18:20~19:50
7月29日 18:20~19:50
8月 5日 18:20~19:50

子ども理解と保育の探究Ⅰ

2単位 金曜日 18:20~21:30****

担当:上垣内 伸子(十文字学園女子大学 教授)

保育者の実践記録や保育場面の映像等をテキストとして共有し、そこにあらわされた具体的人・モノ・状況・関係に即しながら討論することを通して子どもの行為の意味を探り、子ども理解を深めていきたいと思ひます。さらに、子ども理解から具体的保育援助へと至る過程で保育者の中で何が起こっているのか、ていねいにそのプロセスをたどりながら考えてみたいと思ひます。前半期の講義では、「アタッチメント」「アフォーダンス」「心の理論」など、保育を成立させている保育理論、発達理論を取り上げて整理し、受講生の皆さんの保育理解、子ども理解の促進につなげたいと思ひています。

【開講予定】****

5月21日 18:20~19:50
5月28日 18:20~21:30(2コマ連続授業)
6月 4日 18:20~21:30(2コマ連続授業)
6月11日 なし
6月18日 18:20~21:30(2コマ連続授業)
6月25日 なし
7月2日 18:20~21:30(2コマ連続授業)
7月9日 なし
7月16日 18:20~21:30(2コマ連続授業)
7月23日 18:20~21:30(2コマ連続授業)
7月30日 18:20~21:30(2コマ連続授業)
8月6日 なし

* 可能ならば、受講者と日程を調整して、保育見学もしくは観察の機会をもちたい